

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和4年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた取組の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>① 資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成</p> <p>(1) 上田地域広域連合と連携した環境影響評価の円滑な推進</p> <p>(2) まちづくりの計画立案に向けた取組の推進</p> <p>② し尿前処理下水道投入施設建設の推進</p>	<p>①</p> <p>(1) 説明会(5月、計7回)、現況調査(10月)</p> <p>(2) 資源循環型施設整備協議会の定期開催</p> <p>②</p> <p>(1) 詳細設計の完了(年度内)</p> <p>(2) 公害防止協定締結に向けた協議(年度内)</p>	<p>①</p> <p>(1) 4月に方法書を県に提出、5月に地元自治会及び上田圏域全体での住民説明会を合計7回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査に着手</li> </ul> <p>(2) 資源循環型施設整備協議会を3回開催(4/19、6/21、8/24)</p> <p>②</p> <p>(1) 年度内完了に向け、詳細設計業務を実施中</p> <p>(2) 地元自治会と協定締結に向け、公害防止協定(案)の策定中</p>
重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	<p>① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進</p> <p>(1) 可燃ごみの減量</p> <p>(2) 生ごみ減量施策の推進</p> <p>(3) スーパー等への協力依頼による事業系ごみの減量</p> <p>② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築</p> <p>(1) 有機物リサイクル施設整備に向けた地元調整</p> <p>(2) 有機物リサイクル推進会議の開催</p> <p>③ 下室賀最終処分場の適正管理及び今後のあり方について</p> <p>(1) 老朽化に対応した計画的な修繕、維持管理</p> <p>(2) 将来の跡地利用に向けた住民ニーズの把握</p> <p>④ プラスチックに係る資源循環の促進等に係る法律(プラスチック資源循環法)に関する対応等</p> <p>⑤ ごみ等収集運搬における車両等の低炭素化・効率化の推進</p>	<p>①</p> <p>(1) 前年度比△500t(△1.50%)</p> <p>(2) 減量化機器補助 450台(減量効果推計値△53t) 段ボールコンポスト基材配布 800個(減量効果推計値△23t)</p> <p>(3) 事業系生ごみの減量賦存量△500tのうち△100t</p> <p>②</p> <p>(1) 施設候補地周辺への説明会及び施設調整会議の実施</p> <p>(2) 生ごみ分別収集の手法等の検討</p> <p>③</p> <p>(1) 施設の適正な維持管理</p> <p>(2) 地元自治会等との意見交換</p> <p>④</p> <p>他自治体への実態調査 受託業者等へのヒアリング</p> <p>⑤</p> <p>国や県、他自治体等の現状調査 先進自治体への研究視察</p>	<p>①</p> <p>(1) 可燃ごみ搬入量 17,752t(前年度同期比 +264t [+1.5%])</p> <p>(2) 減量化機器補助 244台(達成率 54.2%) 段ボールコンポスト基材配布 393個(達成率 49.1%)</p> <p>(3) 事業系生ごみ減量マニュアル(チラシ)への事業系生ごみ堆肥化施設の掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問合せ等の機会ある度に堆肥化施設の紹介と資源化への協力依頼を実施</li> </ul> <p>②</p> <p>(1) 周辺自治会説明会(1回)及び調整会議(3回)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調整会議では、建設候補地の視察や施設排水方法等の協議を実施</li> </ul> <p>(2) 推進会議(3回)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集範囲(自治会)や収集方法(袋)の検討、近隣自治体視察等を実施</li> </ul> <p>③</p> <p>(1) 老朽箇所(浸出水排水ゲートバルブ)の修繕を実施(7月)</p> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県、他自治体へは随時、取組状況の確認を実施</li> <li>・容器包装リサイクル協会からの照会等受託業者等にヒアリング実施</li> </ul> <p>⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進的な取組をしている自治体を業界誌やHP等活用し、情報収集実施</li> <li>・先進的な自治体の中から、視察先の候補を選定</li> </ul>
重点目標	ゼロカーボンシティの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	<p>① 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進</p> <p>(1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づく再生可能エネルギー利活用の推進(上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進)</p> <p>② 公共施設における地球温暖化防止対策の推進</p> <p>(1) エコオフィスうえだ(第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画)の推進</p> <p>③ 地球温暖化に対する計画の改訂等</p> <p>(1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画(区域施策編)改訂と第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画(事務事業編)策定を行なう。〔両計画共に計画期間2023~2030年度〕</p> <p>④ 地球温暖化対策を重点的に取組む地域(脱炭素先行地域)の候補地の選定</p> <p>(1) 国の脱炭素先行地域の応募に向け、市域で可能性のある候補地の選定を進める。</p> <p>⑤ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成</p> <p>(1) 上田市ゼロカーボンシティ(ZCC)実現市民会議の発足と様々な関係者・関係団体等との懇談を行なう。</p> <p>(2) 広報うえだ等の活用、講演会の開催等により、ゼロカーボン推進に伴う情報発信を行ない、周知と意識醸成を図る。</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電システム 年間：300件・1500kW(△666.0t-CO2/年) 累計：2022年度末・6391件・29870kW(△13263.6t-CO2/年)</li> <li>・太陽熱利用システム 年間：20件(△8.6t-CO2/年) 累計：2022年度末621件(△1440.8t-CO2/年)</li> </ul> <p>②</p> <p>(1) 温室効果ガス削減目標(2023年度) 2013年度比△9.3%(△1,926t-CO2) 達成に向け省エネ・創エネ設備導入の推進を図る。</p> <p>③</p> <p>(1) 国及び長野県の地球温暖化対策計画と同水準の温室効果ガス削減目標の内容で改訂等を完了させる。(年度内)</p> <p>④</p> <p>(1) ③の計画の改訂等と並行し、ZCC推進本部にて市域で脱炭素先行地域の可能性のある候補地の選定を進め、国への応募に向け検討する。(R5.1月まで)</p> <p>⑤</p> <p>(1) 準備会を開催(6月頃まで) 本会を開催(上半期)</p> <p>(2) 広報うえだ(6月、10月)</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電システム 9月末：221件・1484kW(件数73.6%、容量98.9%) (△658.9t-CO2/年) 累計：2022年度9月末・6391件・29854kW (△13255.1t-CO2/年)</li> <li>・太陽熱利用システム 9月末：17件(85.0%) (△7.3t-CO2/年) 累計：2022年度末618件 (△266.3t-CO2/年)</li> </ul> <p>②</p> <p>(1) 公共施設の温暖化防止対策の推進策の検討等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うつくしの湯バイオマスボイラー導入調査の発注準備</li> <li>・あいそめの湯のZEB化の検討</li> <li>・小中学校の照明LED化の検討</li> </ul> <p>③</p> <p>(1) 計画の改訂等に向けて内容を検討・業者選定(プロポーザル方式)・契約を締結、改定等の業務を開始</p> <p>④</p> <p>ZCC推進本部に、脱炭素先行地域検討のWGを設置 20人(16人+事務局4人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WG会議を3回開催</li> </ul> <p>⑤</p> <p>(1) 準備会の検討</p> <p>(2) 広報うえだ6月号(ゼロカーボン特集)ゼロカーボン及び補助金等の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県事業の太陽光発電等補助金及び共同購入の周知及び回覧</li> </ul>
重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	<p>① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施</p> <p>(1) 警察等との情報共有による効果的な未然防止策の推進</p> <p>(2) 多様な媒体による若年層等を対象とした啓発活動の実施</p> <p>(3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進</p> <p>(4) 特殊詐欺や消費者トラブル等に関する出前講座</p> <p>② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進</p> <p>(1) 交通安全運動の実施</p> <p>(2) 高齢者を対象とした夜光反射材の配付</p> <p>(3) 交通安全教室の実施</p> <p>(4) 高齢者を対象とした自転車用ヘルメットの着用の促進</p> <p>③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進</p> <p>(1) 地域安全運動の実施</p> <p>(2) 駅前防犯パトロールの実施</p> <p>(3) 青色灯パトロールカーによる防犯パトロールの実施</p>	<p>① 特殊詐欺被害額の前年対比減(1,600万円未満)</p> <p>(1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回</p> <p>(2) メール・ツイッターの活用</p> <p>(3) 補助台数100件</p> <p>(4) 15回</p> <p>② 人身事故死傷者数抑止目標 600人以下</p> <p>(1) 4回</p> <p>(2) 800人</p> <p>(3) 50回</p> <p>(4) 補助件数100件</p> <p>③ 刑法犯認知件数の前年対比減(407件未満)</p> <p>(1) 4回</p> <p>(2) 毎週金曜日(5月から9月)</p> <p>(3) 毎週水・金曜日</p>	<p>① 特殊詐欺被害件数13件(前年比+5件) 被害額6,932万円(前年比+5,331万円)</p> <p>(1) 1回書面開催</p> <p>(2) 緊急メール・ツイッター23回発信</p> <p>(3) 29件</p> <p>(4) 7件</p> <p>② 人身事故280件(+18)、死者数6人(+3)、負傷者数334人(+20)</p> <p>(1) 3回(春、夏、秋)実施</p> <p>(2) 100人</p> <p>(3) 67回実施</p> <p>(4) 21件</p> <p>③ 刑法犯認知件数355件(前年比+87件)【最新：8月末現在】</p> <p>↓以下は9月末現在</p> <p>(1) 2回実施</p> <p>(2) 2回実施(コロナ等で16回中止)</p>

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和4年度重点目標】

重点目標	市営住宅の環境整備と民間連携による空き家の有効活用の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	① 上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整 (1) 耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 (2) 安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進 ② 市営住宅の管理代行制度（委託）導入に向けた協議 ③ 市営住宅入居要件の緩和 ④ 利活用可能な空き家の有効活用（セカンドユース事業） (1) 宅建協会との協働による空き家物件の調査及び空き家所有者への交渉	① (1) 屋根及び外壁改修（千曲町団地3棟） (2) 緑が丘団地地元調整 ② 委託業務内容の合意形成 ③ 連帯保証人がいないことによる当選辞退者0人 ④ (1) セカンドユース事業成約 3件	① (1) 工事契約締結済みで年内に完了する予定 (2) 西部地域市政懇談会において旧産婦人科病院跡地への建替えの白紙撤回を表明し、その後、全入居者を個別訪問し説明 ② 9月議会において条例改正等を行い、令和5年度から管理代行制度の導入 ③ 9月議会において条例改正等を行い、令和5年度から入居要件の緩和を実施 ④ (1) 宅建協会と協働し、物件の現地調査を行っているが、物件の状態や所有者の意向もあり、成約実績は無い。